児童生徒数、学習者用コンピュータ台数及びネットワーク整備等調査書

学校法人	.名		学校名								
管理責任 所属・職・B											
				申請する補助金を選択してください							
学校種を選択してください→				私立学校情報機器整備費補助金(端末)							
				私立学校情報通信ネットワーク環境 助金(情報通信ネットワーク、電源							
◆児童生徒数	数		_								
1年生		2年生									
3年生		4年生									
5年生		6年生									
		合計	0 人								
金による整		^{碬機器整備費補}	助	◆令和2年度私立学校情報通信: 電源キャビネット収納可能台数等		施設整備		こよる整備	前		
1年生		2年生		電源キャビネット対象	校内L	AN最大通((Gbps)	信容量	幹線		支線	
3年生		4年生		の端末保有台数		校舎		84	VET #1.11	L.I. 44+	
5年生		6年生		電源キャビネットへの	校内LAN 配線箇 所	普通教室 (室)	特別教室 (室)	その他	- 屋体	運動場	外構
学年共通		合計	0 台	端末収納可能台数	РЛ						
【整備後】 ◆令和2年度 金による整 学習者用コン	E備後	報機器整備費補 (助	◆令和2年度私立学校情報通信: 電源キャビネット収納可能台数等	校内LAN	配線箇所等	车	こよる整備	後		
1年生		2年生		電源キャビネット対象	校内L/ 	AN最大通信容量 (Gbps) 幹線		- 屋体	支線	外構	
3年生		4年生		の端末保有台数	校内LAN	校舎			運動場		
5年生		6年生		電源キャビネットへの	配線箇	普通教室 (室)	特別教室 (室)	その他	生 件	~= 31.01	7 1 17
学年共通		合計	0 台	端末収納可能台数							
*	令和2年度に私 最終的な保有台	立学校情報通信ネ う数を記載してくださ	ットワーク環境施設をい。	#計画をご記入ください。 投整備費補助金により電源キャビネットを整備 開計画をご記入ください。	情する場合、その対象	となる端末	Ø.				

児童生徒数、学習者用コンピュータ台数及びネットワーク整備等調査書

記入例

学校法人名	学校法人〇〇学園	学校名	〇〇小学校
管理責任者 所属·職·氏名	ΔΔ ΔΔ		

申請する補助金を選択してください

小学校(相 学校種を選択してくださいー 当)

私立学校情報機器整備費補助金(端末)	申請する
私立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助 金(情報通信ネットワーク、電源キャビネット)	申請する

◆児童生徒数

1年生	70 人	2年生	70 人
3年生	70 人	4年生	70 人
5年生	70 人	6年生	70 人
		合計	420 人

【現状】

◆令和2年度私立学校情報機器整備費補助 金による整備前

◆令和2年度私立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金による整備前

校内LAN配線箇所等

校内LAN配線筒所等

学習者用コンピュータ台数

1年生	0 台	2年生	0 台
3年生	0 台	4年生	50 台
5年生	50 台	6年生	50 台
学年共通	25 台	合計	175 台

電源キャビネット対象 の端末保有台数	6 台
電源キャビネットへの 端末収納可能台数	150 台

電源キャビネット収納可能台数等

校内L	校内LAN最大通信容量 (Gbps)			1.0Gbps	支線	1.0Gbps
校内LAN 配線箇	校舎 普通教室 特別教室 (室) (室)		屋体		運動場	外構
所	6室	1室				

【整備後】

◆令和2年度私立学校情報機器整備費補助 金による整備後

◆令和2年度私立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金による整備後

学習者用コンピュータ台数

1年生	0 台	2年生	0 台
3年生	70 台	4年生	70 台
5年生	70 台	6年生	70 台
学年共通	25 台	合計	305 台

電源キャビネット対象 の端末保有台数	12 台
電源キャビネットへの 端末収納可能台数	280 台

電源キャビネット収納可能台数等

校内LAN最大通信容量 (Gbps)			幹線	10.0Gbps	支線	1.0Gbps
校内LAN 配線箇 所		校舎		日本 埋料用	F-1 +#	
	普通教室 (室)	特別教室 (室)	その他	屋体	運動場	外構
171	12室	4室	学習ラウ ンジ		0	

◆整備計画

令和3年度以降の学校としての学習者用コンピュータ整備計画をご記入ください。

※令和2年度に私立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金により電源キャビネットを整備する場合、その対象となる端末の

最終的な保有台数を記載してください。

令和2年度に4年生~6年生の一人一台端末整備を行います。

現状4年生~6年生は各学年50台ずつ端末を保有しておりますが、5年生、6年生用端末は既に整備から6年を経過し減価償却済みであるため、既存の端末を処分の上、 新たに70台ずつ整備します。また3年生用端末を新たに70台を整備します。併せて電源キャビネットの不足分として6台を整備します。

今後、令和3年度に2年生用端末70台を整備、令和4年度に1年生用端末70台を整備し、令和4年度に学校として一人一台端末の環境を完成させる予定です。

令和3年度以降の学校としての情報通信ネットワーク整備計画をご記入ください。

令和2年度に普通教室全数、特別教室(既にネットワークが通っているパソコン教室以外に理科室、図工室、音楽室を予定)、学習ラウンジ、グラウンドの無 線化を

行います。また、将来を見据えて基幹配線のみ10Gbps対応のカテゴリー6Aのケーブルにて配線をします。フロアハブ以降の支線についてはカテゴリー6のケー ブルにて配線を行います。

令和3年度には前年無線化を行っていない特別教室(家庭科室、多目的室)やホール、ランチルームへの工事を行い、校内全域無線化とする予定です。